

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	にかほ市飲食施設経営維持支援金事業
事業期間	令和3年2月3日～令和3年3月31日
事業費	43,827,411円
事業対象	市内事業者
実施方法	助成金交付
事業目的	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う影響が極めて深刻な事業者を支援するため、本市で旅館・ホテル業、飲食業を継続して営む意欲のある法人又は個人事業者に対し、地域経済の安定及び地域活力の維持を目的として支援金を交付する。
事業概要	対象となる事業者の事業における平成31年1月から12月までの年間水道料金の合計額の2倍相当額を助成する。 (上限300万、下限20万円)
スケジュール	令和3年 2月9日 要綱制定 2月15日 申請受付開始 3月19日 申請締切 3月31日 業務終了
効果検証	<p>市内で旅館・ホテル業、飲食業を営む事業者については、例年事業の繁忙期である年末年始の需要が長引くコロナ禍の為に見込まれない状況であった。また、首都圏における緊急事態宣言の再発令、GoTo事業の一時停止など、先行きが見えない状況が続いている状況である。</p> <p>本事業を速やかにかつ、前回の支援金のような一律給付ではなく、水道料を目安にした事業規模に応じた給付を行うことで各事業者の事業継続支援の一助となることができたと捉えている。</p>